

喝杯咖啡休息一会儿⑥

～助词“で”和“を”～

大家好！大家在学习日语的过程中，感觉很难掌握的语法之一，想必是助词吧。在这一期里，我们打算继第 57 期，接续为大家介绍有关助词的知识。好吧，就让我们开门见山，思考一下下述问题。

下面的 (1) 和 (2)，哪一句是正确的日语？

- (1) 「公園^で散歩する」
 (2) 「公園^を散歩する」

实际上，两句话都是对的。但是，要表达“散歩する(散散步)”这一意思时，一般都会说成 (2)。那么，上述两个句子，到底存在着什么不同呢？这一期，就让我们来观察一下接在 (1) 和 (2) 中、表示场所的名词（此处为“公園(公园)”）之后的助词“で”和“を”。

首先，“<处所>+^で”这个句型，比如说“昼ご飯を食堂^で食べる(中午在食堂吃饭)”。^で前面的“食堂”，表示“食べる”这个动作所进行的处所（详细说明敬请参照第 57 期）。而在上面 (1) 句中，“公園”正是“散歩する”这个动作所实施的处所。让我们再进一步观察一下：“食べる”和“散歩する”都表示动作，但是，不同的是“食べる”这个动作所实施的范畴，仅仅局限在“食堂”里；然而，“散歩する”这个动作，则是通过穿行“公園”来进行的。也就是说，日语中有一些动词，诸如“食べる”、“勉強する(学习)”以及“遊ぶ(玩耍)”等，其实施处所是局限在一定范围内的；此外还有一些动词，如“散歩する”、“走る(跑)”、“歩く(走)”、“渡る(过)”、“通る(走过)”、“登る(登)”以及“飛ぶ(飞)”等，它们所表示的意思，也包括穿行某一处所。

说起“散歩する”，一般都有着在“公園”这个很广的范围内一边欣赏风景，一边自由自在地穿行走过这样一层意思，因此，往往说成 (2) “公園^を散歩する”。如果想要表示在一

こーひーぶれいく コーヒーブレイク⑥

～助詞「で」と「を」～

こんにちは。皆さんが日本語を勉強する中で難しいと感じているものの 1 つに助詞があるようです。今回は、本誌 57 号に続く第 2 弾です。さあ、早速考えてみましょう。次の (1)(2) はどちらが正しい日本語でしょうか。

- (1) 「公園^で散歩する」
 (2) 「公園^を散歩する」

実は、どちらも文法的には正しい日本語です。しかし、「散歩する」の意味を考えると (2) の方が一般的でしょう。では、これら 2 つの文にはどのような違いがあるのでしょうか。今回は、(1)(2) に使われているような場所を表すことば(ここでは「公園」)の後に続く助詞「で」と「を」について見ていきましょう。

まず「<場所>+^で」ですが、「昼ご飯を食堂^で食べる」のように使います。^での前の「食堂」は、「食べる」の動作をする場所を表しています(詳しくは、本誌 57 号を見てください)。上の (1) では、「公園」は「散歩する」の動作をする場所を表しているわけですね。ここでもう少し考えてみましょう。「食べる」も「散歩する」も動作を表します。しかし、「食べる」の動作が「食堂」の中のある限られた範囲内で行われるのに対し、「散歩する」の動作は「公園」の中を通過して行われるという点で違いがあります。動詞の中には、「食べる」「勉強する」「遊ぶ」のように、ある場所の中の限られた範囲内で行う動作の他に、「散歩する」「走る」「歩く」「渡る」「通る」「登る」「飛ぶ」のように、ある場所を通過するという意味が含まれている動作があるということです。

个很大的“公園”里，在半径多少米的范围内“散歩する”这样的意思，那么就說成 (1) “公園で散歩する”。

将上面的解释归纳一下的话，便是：

「<处所> + 〔で〕」的<处所>：表示动作实施的处所。

「<处所> + 〔を〕」的<处所>：表示动作实施时所穿行的处所。

好，接下来请大家思考一下，在下述 (1) 和 (2) 的括号中，应该填入“鯨(鲸鱼)”还是“友だち(朋友)”。

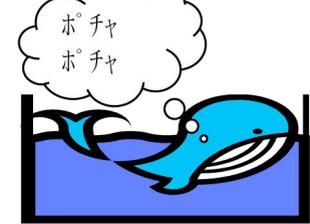
- (1) () が海〔で〕泳いでいる。
- (2) () が海〔を〕泳いでいる。



正确答案是，(1)

为“友だち”；(2) 为“鯨”。人可以在海里游的范围，必然有着一定的局限；然而，鲸鱼却是在地球上的广阔海洋里一边移动一边环游，是不是正所谓包括穿行意思在内的“泳ぐ(泳游)”呢！

此外，下面的图绘，可以说是“鯨がプール〔で〕泳いでいる。”但是，鲸鱼看上去憋屈死了，这样的句子不太现实。



这是最后的问题，请思考一下：

- (1) 日本語学校 () 勉強する。
- (2) 手をあげて横断歩道 () 渡りましょう。
- (3) 急な坂 () 登る。
- (4) 道路 () 遊んではいけません。
- (5) 鳥が、空 () 飛んでいる。

正确答案：(1)で

(2)を(3)を(4)で(5)

を (M)



「散歩する」といえば一般的には、「公園」の中の広い範囲を周りの風景を楽しみながら、自由に歩き通過するという意味が含まれているので、(2)「公園を散歩する」と言います。もし、広い「公園」の中の半径数メートルぐらいの範囲内で「散歩する」ということであれば、(1)「公園で散歩する」となります。

まとめると次のようになります。

「<場所> + 〔で〕」の<場所>：動作をするその場所を表す。

「<場所> + 〔を〕」の<場所>：動作をするときに通過する場所を表す。

それでは皆さん、次の(1)(2)の () に入る言葉として、「鯨」と「友だち」のどちらが適当か考えてみましょう。

- (1) () が海〔で〕泳いでいる。
- (2) () が海〔を〕泳いでいる。

答えは、(1)「友だち」(2)「鯨」です。人間が泳ぐ範囲というのは、海の中の限られた範囲内です。一方、鯨は地球上の広い海を移動しながら泳いでいます。まさに、通過するという意味を含んだ「泳ぐ」ではないでしょうか。

また、左下の絵は「鯨がプール〔で〕泳いでいる。」でしょう。でも、とても窮屈そうで、現実的ではありませんね。

最後に問題です。考えてみましょう。

- (1) 日本語学校 () 勉強する。
- (2) 手をあげて横断歩道 () 渡りましょう。
- (3) 急な坂道 () 登る。
- (4) 道路 () 遊んではいけません。
- (5) 鳥が、空 () 飛んでいる。

答え：(1)で(2)を(3)を(4)で(5)を

(M)